

サクセスの“今”を心を込めてお届けします(^_^)v

NEWS LETTER

轍一わだち一

VOL 53



～ CONTENTS ～

- ◆ 雑談的教室インフォメーション ～冬期講習、そして大掃除～
- ◆ 勉強すると性格が悪くなる…?? トンデモナイ偏見について
- ◆ 面白くてためになる名言をたくさん集めてみました!

雑談的教室インフォメーション

～冬期講習、そして有志が集った大掃除～



すっかり寒くなってきましたね! 気付けばもう新年です! 皆さま、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

今年はインフルエンザが少し早めに流行するという予測が立っているとのこと。今年はソ連型だとか…? 皆さん、できるだけ予防接種に行っておきましょう! 塾生の皆さんにもそういった兆候が早くも見られます。

私事で恐縮なのですが、私、岩田はインフルエンザにかかったことがありませんでした。“去年までは…!” ところが、かかるんですね…(涙) 自己管理の至らなさを痛感しました。というのも「ワクチン」なるものを打つことに大変抵抗があったのです。“病原体

▶ 年末、大掃除の様子



を打ち込む”という行為が自然のルールから反するようで(笑) 自分は受け付けたくなかったのです。ところが去年かかってしまって、皆に迷惑をかけてしまっは元も子ありませんね。今年は打ちます! (意を決して(^_^)v)

さて、昨年のことになりますが、12月には日本中を熱くした戦いがありましたね。そう、野球日本代表のオリンピックアジア予選です。特に日韓戦は視聴率が40%を超えるなど、大変な盛り上がりを見せました。ご覧になった方も多かったのではないかと思います。



ああいう国を挙げた戦いというのは本当に盛り上がりますね! いろんな見所、見方はあると思いますが、私が「すごいなあ～」と思ったのは日本代表のエラーの少なさです。



▲勝利の瞬間!

大切な“大一番”に対するとき、気合いを入れ、自らを鼓舞することは誰にでもできるかも知れません。しかし熱くなりすぎて固くなるようではミスが多く出てしまいます。熱く気合いを入れつつも、頭のなかはクールでいられる“力のいれ具合”を彼らは知っているのだと感じました。そして、国の代表にまで上りつめた代表選手のすごさ、積んできた経験に改めて敬意を払いたくなりました。

話はそれますが、やはり日本の野球は本当に強いですね。かつての巨人の助っ人ウオーレン・クロマティ氏は日米の野球の違いをこう評しています。

アメリカの野球は“ビジネス”、日本での野球は“野球道”として人間性を磨くもととしてとらえていると。

日本人は「〇〇道」というのが好きですね。一心に求道していくスタイルが。私もこのような日本の文化が大好きです。そしてこの野球道が世界一であることをWBCに続き、北京でぜひ証明してもらいたいと願っています!(スミマセン…横道にそれました)

さて! 話は変わって塾では12月末から1月にかけて冬期講習がありました。今年の中3生の受講率が非常に高く、教室は熱気に包まれました! 座席はフル活用、1Fも超特訓コースの演習コースとして満席でした(^_^) 8日間充実した講習ができました

た。皆さん、お疲れ様でした！

そして年内すべての授業が終わった12月29日には恒例となった中3有志による「教室大掃除」です。今年も、“我こそは”という有志が集ってくれて、教室の隅々まできれいにしてくれました。



普段なかなか、掃除の行き届かない部分までとてもきれいにしてくれたので、教室は生まれ変わったように美しくなりました(^_^)v 窓のさん、蛍光灯、机の拭き掃除などひと通り徹底して掃除ができました。

これは大変素晴らしい伝統だと思います。本当にありがとう！来年の中3生の皆さんもどうぞよろしく！(^_^)

あと、11月、12月の学習報告書が遅れてしまい、大変大変申し訳ありません。今回、まとめて添付しております。また12月はニュースレターが発行できませんでした。今回合併号ということとさせていただきます。

さて、年も変わりましたが、これまで以上に気合いを入れ頑張っていきましょう！本年もどうぞよろしくお祈りします。



勉強をしていると性格が悪くなる…？ トンデモナイ偏見について



さてさて、今日は勉強に対する妙な迷信？の話を書きたいと思います。つい先日も塾生の中で「勉強ばかりしていると性格が悪くなる」などと平気な顔をして言う人がいました…(-_-;)。聞いて、思わずビックリしてしまうことがあります。

これはとんでもない話ですね！勉強しすぎて根性がねじ曲がってしまい、性格が悪くなるなど全く根拠がなく、あり得ない話です。

ただ、一言申し添えるとすると、生きていく上でのバランスを欠いたような方法で勉強しているとそういう可能性もあるということです。ただ、これは仕事やスポーツに傾注しすぎた場合にも同様の事が言えると思います。

バランスを欠いたような勉強とは…

- ・明らかなイヤイヤ勉強
- ・親や学校への感謝がない
- ・食事をしながら勉強する
- ・睡眠時間を削りすぎていることが長期にわたる
- ・自分は頑張っているんだから、周りの人間すべてが自分に協力して当然だと思っている

先ほどの“野球道”の話ではありませんが、勉強も成長過程にいる子供達が避けては通れない修練の場です。単に〇〇点を取ったというだけでなく、テストなどを機に一心に取り組むことによって、したいことをがまんし、人間性をアップさせていくべきものだと思います。「何かを得ようと思えば何かを犠牲にしなければならない」この当然のルールを肌で感じる良い機会なのです。

テストの点数はもちろん非常に重要です。ただ、長い目で見て“学習の成功”をとらえたとき、永続性があり、かつ効果が高いと思われる観点は、点数自体とはまた別に存在しているというのもまた事実だと思います。

ちょうどよい「チェックシート」の存在を知りました。ぜひ知って頂きたい、これを載せておきます。これは『声の教育社』という出版社の「あたまの良くなる」という本に載っていたものです。